

「生きる力」を育む学校づくり

◎ 統括目標

学校教育目標

「知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな子どもの育成」
やさしく かしこく すこやかに

めざす子どもの姿

【 具体目標 】

---徳---

心の豊かな子ども
やさしく

---知---

確かな学力を身につけた子ども
かしこく

生きる力

---体---

明るくたくましい子ども
すこやかに

各教科

特別の教科 道徳

外国語活動

総合的な学習の時間

特別活動

- 『やまなしスタンダード』『敷小モデル』を重視し、多様性を認め、子ども主体の学びの実現に向けた授業改善を図る
- GIGAスクール構想のもと一人一台端末等のICTを効果的に活用した授業を計画的に実施する
- 豊かな心を育む縦割り活動や芸術文化活動を推進する
- 学級経営を充実させ、いじめや不登校を生まない体制を整える
- 様々な困難や悩み、ストレス等への対処方法を身につけるため「SOSの出し方に関する教育」等、人権教育に取り組み
- 運動習慣、朝食摂取、十分な睡眠等、望ましい生活習慣の定着を通じて体力の向上を図る
- 健康と交通安全の正しい理解に基づき、自ら適切な行動をとることができるよう、具体的実践的な指導を継続して行う
- 自校の安全教育に係る取組を振り返り、学校安全計画及び危機管理マニュアルの見直しを行う
- 地域と連携して郷土を大切にしている教育を推進する
- キャリア発達の資質を促す教育の充実を図る
- C/Sを生かし保護者・地域による学校支援体制の整備を進める
- 特別支援教育に関する理解の促進と専門性の向上を図る
- 個別の教育支援計画の作成、支援内容の検討・評価を行う

心と言葉と態度を整える

まる
かって

誰もが安心して過ごせる**楽しい学校**の創造

～夢をもち 主体的に学び 他者と力を合わせ 課題をのりこえる子どもの育成～

絶品の
ちらし寿司

わかる喜びを感じる
子ども主体の学び

誰にでも思いやりをもって接する
しなやかな心の涵養

教職員のベクトルを合わせ、それぞれのよさを生かしながら学校の活性化をはかります
(教育諸課題への対応)

敷小モデル
(日常の実践)

研修による一人一人の
資質向上
(ポイントはOJT)

考え議論する
道徳
(要)

褒めて育てる学級経営

よさを伝えほめる教育が、自己肯定感を高め、豊かな心を育み、他者への思いやりの心を育てます。
(振り返りができるように文字に残して伝える)

CS
地域・保護者
と力を合わせ
実現

よさをみとり 伝え やる気を喚起することで支えあう学校風土